

スポーツビジネスセミナー 2016

選手を支えるスポーツビジネスセミナー

— スポーツ産業人材を育成するスポーツ法の実務 —

■ 開講の趣旨と社会的背景

スポーツ産業界における人材不足、とりわけビジネスナレッジの不足が原因であろうと思わせる東京五輪に絡んだ不祥事がメディアを賑わす昨今、オリンピックやワールドカップ等の国際大会を頂点としたスポーツ興行ビジネスにおける“法務知識の重要性”がクローズアップされています。

プロスポーツチームの経営に目を向けると、選手やコーチとの契約や雇用、報酬に関する様々なチーム内の紛争を解決するにも、そこには法務知識が不可欠であることは言うまでもありません。

スポーツ指導現場に於ける環境も大きく変わりました。

スポーツに関わる訴訟問題もそのひとつです。スポーツ現場に於いて指導者や現場責任者は選手や生徒の安全を第一に考えるのは当然ですが、同時に指導者自身も自分の身を守る準備をしなければなりません。

一方、サービス産業として急速に変化するスポーツ産業界における“専門人材育成の現状”に目を向けると、残念ながら我が国は、スポーツが学校体育として定着していた歴史が長く、“スポーツが産業の場”であると広く認識されたのは2000年代に入ってからであり、ビジネス・ナレッジとしての体系化が未熟であることは否めません。そのビジネスナレッジの中核を担うのは、言うまでも無く「スポーツ法務の専門知識」です。

■ 東京五輪・パラリンピックに向けた人材育成

スポーツ振興が「地域振興」にも繋がることは今や常識となり、スポーツ産業を振興することは、我が国全体の経済にとっても今後の生活の豊かさを左右する重要なファクターとなり得るものです。

2019年のラグビーワールドカップ日本大会開催、2020年には東京五輪・パラリンピックを控えている中で、スポーツというコンテンツが数千億円の経済効果をもたらすことを考えれば、スポーツ産業を推進する為の専門的な法務知識を持ったプロの育成はスポーツ界のみならず、経済界にとっても急務です。

本講座は、今後のスポーツ興行ビジネスにおける運営のプロフェッショナル化を実現するスポーツ法務の専門家を育成します。

スポーツ法務の
最前線で活躍する
経験豊富な講師陣

チーフコーディネーター 多田 光毅

弁護士

【所属事務所】

隼あすか法律事務所

【スポーツに関する所属】

・日本プロ野球選手会公認代理人

・日本スポーツ法学会会員

【スポーツ法務に関する出版】

紛争類型別スポーツ法の実務

(2014年 三協法規出版)



弁護士 石田 晃士

【所属事務所】

隼あすか法律事務所

【スポーツに関する所属】

日本スポーツ法学会

【主な著作物】

2010年図解入門よくわかるドーピングの

検査と実際(秀和システム/共著)

2014年 紛争類型別スポーツ法の実務

(三協法規/編者)



弁護士 椿原 直

【所属事務所】

隼あすか法律事務所

【スポーツに関する所属】

総合法律研究所スポーツ法研究部会

【主な著作物】

2013年 スポーツ権と不祥事処分を巡る法実務

スポーツ基本法時代の選手に対する適正処分

のあり方(清文社/共著)

2014年 紛争類型別スポーツ法の実務

(三協法規/編者)



弁護士 大橋 卓生

【所属事務所】

虎ノ門協同法律事務所

【スポーツに関する所属】

日本スポーツ法学会事務局次長

・金沢工業大学 虎ノ門大学院 准教授

(メディア・エンタテインメントマネジメント)

・公益財団法人日本学生野球協会 理事

・一般社団法人全日本テンドー協会理事

・プロ野球選手会公認代理人



スポーツビジネスコンサルタント 馬淵 雄紀

株式会社イマージェント代表取締役

公益財団法人日本サッカー協会仲介人

(旧JFA認定選手エージェント)

【スポーツに関する所属】

日本スポーツ法学会



■ 実施概要

主催	株式会社アスリートギャラリー
協力	隼あすか法律事務所
開講期間	第1期 2016年 6月～ 8月(全7回) 第2期 2016年 9月～11月(全7回) 予定
開講時間	19:00～21:00
会場	LMJ東京研修センター(文京区本郷1-11-14)JR水道橋駅徒歩5分
定員	20名
受講料金(全7回)	65,000円(テキスト代含む/税込み)
受講対象	1) プロスポーツクラブ、球団の実務運営スタッフ。 2) スポーツビジネス界への業務拡大を目指す法律家の皆様。 3) スポーツ施設の指定管理者、又は実務運営スタッフ。 4) 教職員、スポーツ指導者、部活動指導の受託者。 5) スポーツビジネスに興味をお持ちの方。
備考	※ご欠席回は第2期に振替え受講が可能です。(講義内容は変更になる場合があります) 毎回のセミナー終了後に交流会を開催。

■ 2016年度 第1期 講義スケジュール

回数	日程	講義内容	講師	所属
1回	6月 8日(水)	スポーツ紛争の類型と解決手続き	多田 光毅	【所属事務所】隼あすか法律事務所 【スポーツに関する所属】 ・日本プロ野球選手会公認代理人・日本スポーツ法学会会員 【スポーツ法務に関する出版】 紛争類型別スポーツ法の実務(2014年 三協法規出版)
			石田 晃士	【所属事務所】 隼あすか法律事務所 【スポーツに関する所属】 日本スポーツ法学会
			椿原 直	【所属事務所】 隼あすか法律事務所 【スポーツに関する所属】 総合法律研究所スポーツ法研究部会
2回	6月22日(水)	国内外のドーピング制度の概要と仲裁事例	多田 光毅	【所属事務所】隼あすか法律事務所 【スポーツに関する所属】 ・日本プロ野球選手会公認代理人・日本スポーツ法学会会員 【スポーツ法務に関する出版】 紛争類型別スポーツ法の実務(2014年 三協法規出版)
3回	6月29日(水)	スポーツと契約関係	椿原 直	【所属事務所】 隼あすか法律事務所 【スポーツに関する所属】 総合法律研究所スポーツ法研究部会
4回	7月13日(水)	アスリートとチーム・競技団体との間の法的問題	大橋 卓生	【所属事務所】虎ノ門協同法律事務所 【スポーツに関する所属】日本スポーツ法学会事務局次長 ・金沢工業大学 虎ノ門大学院 准教授(メディア・エンタテインメントマネジメント) ・公益財団法人日本学生野球協会 理事 ・一般社団法人全日本テコンドー協会理事・プロ野球選手会公認代理人
5回	7月27日(水)	プロサッカー選手のエージェント(仲介人)実務	馬淵 雄紀	株式会社イマージェント代表取締役 公益財団法人日本サッカー協会 仲介人 (JFA公認選手エージェント) スポーツビジネスコンサルタント 【スポーツに関する所属】日本スポーツ法学会
6回	8月 3日(水)	スポーツと知的財産権	石田 晃士	【所属事務所】 隼あすか法律事務所 【スポーツに関する所属】 日本スポーツ法学会
7回	8月31日(水)	裁判例から見たスポーツ事故の予防と対策	椿原 直	【所属事務所】 隼あすか法律事務所 【スポーツに関する所属】 総合法律研究所スポーツ法研究部会

※注)開講スケジュール・会場等は変更になる場合がございますので予めご了承ください
各回の講義内容は本セミナーのウェブサイトをご覧ください

お問い合わせ先

株式会社アスリートギャラリー スポーツビジネスセミナー運営事務局

E-mail info@athlete-g.co.jp

TEL 03-5577-3171

URL <http://www.athlete-g.co.jp/>